

かなえ

第129号(令和5年7月)

医療法人社団鼎会 三和病院

松戸市日暮7-379 ☎047-712-0202

<https://sanwa-hp.jp/>



医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック

松戸市日暮1-16-2 ☎047-312-8830

<https://sanwa-cl.jp/>



東松戸ゆいの花公園

6月初旬。東松戸ゆいの花公園を訪れた。

この公園は花や緑を深く愛されているさる松戸市の在住の篤志の方が自費で私有地を整備し完成後に公園一式ごと「街のため、市民のために」との熱い思いと願いをもって寄贈されたそうです。

公園の名称「ゆいの花公園」は『結い』の名前の通り市民一人一人が花によって結ばれ、花を通じて輪が広がり「心の潤い」や「心の安らぎ」の増進につながる事を思い願い名付けられています。

松戸市もこの寄贈者の意向を尊重し四季折々の花などに触れあいながら学び、活動できる場として活かした公園づくりを目指している公園だそうです。

現在の花壇にはアカンサス、サルビア、センニチコウ、コリウス、グリアなど花がいっぱいで花の種類それぞれに名称と

プレートがつけられている。

公園と言うよりちょっとした植物園に近いのかもしれない。開園時間はAM9:00～PM5:00でここからすぐ近くの公園内に無料駐車場がある。

マグノリアハウスと呼ばれる素敵なデザインの休憩所兼管理センターやベンチ、テーブルや椅子など休める場所があり身障者対応の大型トイレも設置また公園内は丘陵やロックガーデンもあり小さい規模ながら景観に富んでいる。マグノリアハウスでは月に数回花や植物に関する講義を開催しているようだ。

時折イベントとして学校の吹奏楽部による演奏やコンサートも行われるとのことだ。

絵、文 菅谷 功 2023年6月

※毎年スケッチ記念の絵と文章を掲載させていただいている画家の菅谷ですが、表紙の絵の感想やコメントなどがありましたら、三和病院まで頂ければ幸いです。

喘息について

内科 ^{たくみ} ^た 工田啓史

外来診療日 クリニック:月曜PM

呼吸器内科専門医の工田と申します。今回は呼吸器内科としては避けては通れない症状、ずっと続く咳、を生じる、“気管支喘息”について書かせていただきます。気管支喘息はおおよそ日本では5%程度の方がかかる比較的ありふれた病気です。かつて、といってももう30年以上前になりますが、有効な治療法が少なかった時代は、死亡する方も多い病気でした。しかし、吸入ステロイド療法の普及、小児期の診断・早期治療が行われるようになったことにより、あまり怖くない病気になりました。一方で、咳という症状は、本人の苦しさは大変大きいものですし、コロナ禍では咳をしていると回りからの視線が辛いということもあり、ちゃんと治療して症状を無くす意義は変わらない、重要な病気の1つだと思っています。

さて、そんな比較的ありふれた病気の気管支喘息ですが、実は診断はかなり難しい疾患です。気道に炎症を持っていること(気道の慢性炎症)、そのために気道が健常者に比べて、さまざまな刺激に敏感になっていること(気道過敏性)、そしてその結果、気道が狭くなること(気道狭窄・気流制限)の3つが伴っていることが喘息の定義であり、最後にこれらが治療や自然経過で増悪寛解する(可逆性がある)ということなのですが、どの要素も簡単に診断することができません。また、他に咳の出る疾患も非常に多く、それらと喘息がかぶっていたりすることも少なくありません。目安としては、2-4週間以上咳が続くところから疑うのですが、治療をしてみないとわからないことも多く、頭を悩ませる病気の1つですので問診を細かく聞かせていただくことが多くなり……外来が長くかかりがちで申し訳なく思っております。

治療法としては、気道の炎症を抑えるための吸入ステロイドが中心になります。基本的には毎日吸っていただくこととなるのですが、1日1回のもの、2回のもの、パウダー状のもの、ガス状のもの、と様々な吸入器の種類がありますので、お話をしながら合うものを使っただくことになります。また、アレルギーが中心となって炎症が起きている人は抗アレルギー薬を使用することもあります。慢性副鼻腔炎を合併しているときは点鼻ステロイドや舌下免疫療法を併用します。各種治療でもコントロールの難しい方は、高額ですが抗体薬剤という注射剤を使うことで良好なコントロールを得られることもありますので、他院で治療中の方もぜひご相談ください。

最後に現在治療している方に向けてです。感染後に悪化することは多いため、風邪をなるべく引かないよう、手洗いうがいには丁寧に。また、コロナワクチンやインフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチンが推奨されます。カビやホコリといった生活の中のアレルゲンが悪化に結びつくこともあるため、きれいにできるところはきれいにしていきましょう。もちろん喫煙はダメです。残念ながら喘息の気道炎症は体質的なところによる所も多いので、なかなか完全に治る、ということは難しいです。吸入薬や飲み薬などはなるべく適切な用法で続けてください。一方で、最近は断続的な治療でも十分な効果があるということも言われ始めているので、コントロールが非常に良好な方は減らしていくことはできるかもしれません。ご不明点があれば外来まで気軽にご相談ください。

3代目の思い

三和病院が開院した2014年8月から医療安全活動が開始しました。

3代目となる医療安全管理者業務と看護師業務との兼務は、多くのスタッフ皆様のご協力とご理解のもと活動ができていると日頃より感謝しております。

さて、医療安全管理者はどのような活動をしているか皆様は御存じでしょうか。

毎週金曜日8:30～9:00医療安全管理部員5名との会議を始め、月1回の医療安全対策委員会の参加以外に、医療安全対策マニュアルの検討や・研修計画・業務企



画・インシデント分析・再発防止対策・患者サポートとの連携等々と活動の幅は広く、その内容は厚生労働省が医療安全管理者に対し義務づけているため責任は重大です。

たとえば、研修はどのような内容かを説明させていただきますと「KYT(危険予知訓練)」「人工蘇生器の手順確認」や情報をわかりやすく伝えるための手法「SBAR(Situation/状況.Background/背景.Assessment/判断.Recommendation/提案)」

訓練や「思い込みによるミスを減らすには」「医療安全について」「転倒転落予防」「医薬品と医療安全」などです。この研修は従業者全員に実施する事が定められているため調整にはかなり苦心します。

また、医療従事者以外の職員でも救命に関わるよう「AED操作実技」の研修を企画しました。多数の参加希望があり三和病院職員の安全意識の高さが評価できる結果となりました。研修後はアンケート調査を実施し、統計結果や意見などを参考に会議で振り返り検討をしています。



しかし、医療安全は研修を実施するだけでは確保できません。多方面からの評価も必要です。そのため院内3カ所に「ご意見箱」が設置してあります。皆様からの率直なご意見は当院の課題でもあり、真摯に受け止め改善を目指し検討しております。

今後も多くの皆様のお力添えを受け賜り、地域に必要とされる病院を目指し活動して参りますので、ご意見お待ちしております。

三和病院 3代目 医療安全管理者



クリニックで乳腺外来が再開しました



女性医師・女性技師が乳腺エコー・マンモグラフィー検査・診察の対応をいたします。

自費検診

マンモグラフィー検査 ▶ 8,800円(税込)

エコー検査 ▶ 6,600円(税込)

松戸市乳がん検診

マンモグラフィー検査 ▶ 1方向: 900円
2方向: 1,500円
受診券のある方

エコー検査 ▶ 900円受診券のある方

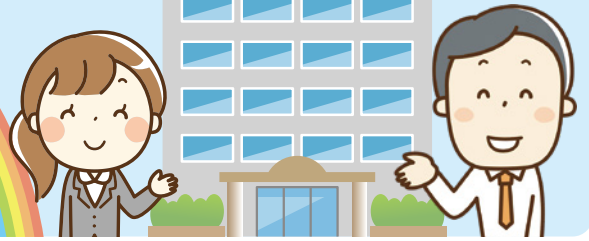
日本人女性が一番かかりやすい癌が『乳がん』です。乳房のしこり・乳頭からの分泌物・乳房の痛みなど、乳房の症状に対して診断・治療を行います。症状が無く検診で精密検査が必要とされた方の診療もおこないますので、どうぞご相談ください。

問い合わせは
八柱三和クリニック

☎047-312-8830



鼎会からの お知らせ



休診のお知らせ

三和病院

7月10日(月)	内科	高林克日己 医師
7月15日(土)	内科	鈴木 智 医師
7月18日(火)	乳腺外科	酒井 春奈 医師
7月28日(金)	乳腺外科	渡辺 修 医師
8月5日(土)	整形外科	鍋島欣志郎 医師 (代診 土岐恭範 医師)
8月12日(土)	整形外科	土岐 恭範 医師 (代診 鍋島欣志郎 医師)
8月18日(金)	乳腺外科	渡辺 修 医師
8月21日(月)	内科	鈴木 智 医師
8月23日(水)	内科	鈴木 智 医師
8月24日(木)	内科	松戸 隆之 医師
8月25日(金)	内科	鈴木 智 医師
8月26日(土)	内科	鈴木 智 医師

八柱三和クリニック

7月12日(水)	内科	神崎 哲人 医師 午後診療
7月15日(土)	内科	橋場 良 医師
7月18日(火)	乳腺外科	酒井 春奈 医師
7月18日(火)	内科	鈴木 明子 医師
7月19日(水)	内科	渡邊 直 医師
7月20日(木)	内科	鈴木 明子 医師
8月9日(水)	内科	渡邊 直 医師



医療法人社団鼎会への寄付金のご協力をお願いしております

医療法人社団鼎会基金へのご協力ありがとうございました

多数の方々よりご協力をいただきました基金の募集は一旦終了とさせていただきます。皆様のご協力ご支援に深く感謝申し上げます、心より御礼申し上げます。ご協力いただきました基金につきましては引き続き大切に運用させていただきます。

三和病院開設以来、皆様のご理解とご協力の下、地域に根差した医療活動を運営してまいりました。新しい医療機器の購入や室料差額無料など、より良い医療の提供や患者様の負担を軽減する運用を継続していくために一層の努力を重ねてまいります。



寄付金につきましては引き続きご協力をお願いしております。

詳細につきましては下記にお問い合わせください。

医療法人社団鼎会総務課 TEL047-712-0202

三和病院・八柱駅間

シャトルバス運行予定表

八柱駅発		三和病院発	
8時	30 50	40	
9時	10 30 50	00 20 40	
10時	30 50	20 40	
11時	10 30 50	00 20 40	
12時	30 50	20 40	
13時	10 30	00 20 50*	
昼休み		*土曜日のみ運行 土曜の最終便	
14時	20 40	10 30 50	
15時	00 20 40	10 30	
16時	20 40	10 30 50	
17時	00 20	10 30 45*	



※この便は状況に応じて増便いたします。
 ※交通状況等によって時間通りに運行できないことがあります。
 ※日曜・祝日・年末年始(12/30~1/3)は運行していません。
 ※定められたバス停などはございません。
 ※八柱駅の交番前を自安に発着しております。
 ※八柱駅前のロータリーの駐車状況によっては、交番前に停車できない場合がございます。その際は、ロータリー内の可能なスペースに停車致しますので、ご了承下さいませ。